斜里町議会議員　４期目

桜井あけみ
議会レポート
No. 59

2021年
7月24日
発行

みなさん
こんにちは

３月議会が終わってから、６月議会までの間にはいろいろなことがありました。
斜里町の議会は令和２年から「通年議会」となって、つまり一年中、議会中？という扱いになります。なので、５月に「招集会議」が開かれて、今年度は３６０日間となりました。

３月議会が終わってから、町内ではコロナ感染でのクラスターが発生して、町は独自の緊急事態宣言を発出しました。

子どもたち含め、そのほとんどが軽症や無症状だったこと、よく言われる「コロナいじめ」なども無かったと聞いて、よかったです。

私たちの暮らしや日常が、元に戻ることを、誰もが願っています。今起こっていることを、しっかりと自分の環境や状況に合わせて対応しながら。自分で考えて行動することが大切だと、改めて思います。

皆さんにお届けする、私の議会レポートも、随分時間が経ってしまいました。
これを書いている今日は、やっと！気温が下がったようですが、７月に入ってから雨が少なく、暑くて大変でした。
この雨不足が、農作物にどう影響するのかが心配です。

緊急事態宣言下で開催されるオリンピック。やはり、これでいいのだろうか？という気持ちの私ですが、感染が広がり、残念なことが増えないようにと、思うだけです。

そんな中の、３月以降の議会のこと　私の意見や、感想も交えながら、お伝えします。　読んでください

チシマフウロ

町の財産・売却・ウナベツ・コシカワ・などで思うこと　これは大切な町の財産ですよ

●ウナベツ休養村って、売れたの？その後どうなったの？温泉は？
と、町の方に時々、尋ねられるようになりました。
民泊をやられる方に売却されています。でも、コロナのこともあり営業などはまだの状態です。
が、そのほかにも建物と土地の売買内容にいくつかの協議しなければならないことがあって、しっかりと整理ができていないようです。
浄化槽とか・電気とか・土地についてとか・固定資産税とか・・・・

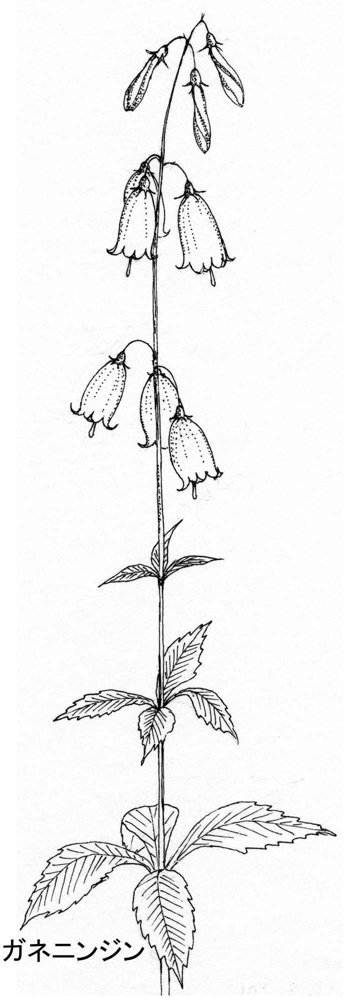
●旧越川小学校は、何をする人が買ったの？まだなの？どうなってんの？
購入された方とお話しする機会がありました。
契約しようとしていた直前に、地域の水道が水量不足のために使わせてあげられない、となったそうです。実際、水源地が減ったこともあって水は足りないそうです。でも、そういった状況を役場は公売前に整理していなかったことが問題かなと、私は思います。
地域も困ったでしょう。購入される方も困っています。

越川では、水量確保が地域の課題としてもあるはず。今回の件によらず、地域課題として解決も必要ではないですか？

●ほかに売却していた旧小学校などは　どうなったの？

５月の招集会議では、
旧以久科小学校のグランドの売却について報告がありました。議会では、これまでのいくつかの課題なども踏まえて質問が多かったです。旧以久科小学校の校舎は、博物館の埋蔵文化財センターとして活用が決まっています。今年も水道施設などの工事が行われます。

旧峰浜小学校の飛び地だった旧校長住宅が、現在入居されている方が購入されました。校舎とグランド、教員住宅一式は、公売中です。



ツリガネニンジン

●旧朱円小学校は、博物館の農業関係の収蔵施設となっています。
その施設の利用方法や、展示公開などについて以前は色々計画なども示されましたが、現在はどのような状態でしょうかね。

●旧図書館、さらに以前の旧役場庁舎について保存検討に向けた取り組みの事業について説明と予算計上がありました。
町内外の方に利用していただきながら、今後どのような形で保存すべきかなどについて検討を行うそうです。（素敵な企画があるそうですよ！注目）

〇最近の町の財産の売買・施設保存の管理を見て思うこと

・法律では個人が不動産売買を直接行うことはできませんし、とても大変です。今回の数年前からの土地と建物の町の公売の方法を見ていて、私は丁寧さに欠けていると感じています。
・購入された方は、斜里町で事業を計画、あるいは定住を考えた方々です。それが、購入の段階や購入後に、スムーズに進められない状態になるのは、どちらにとっても残念なことです。
・町にとっても大切な財産です。金額収入とともに今後の地域発展にもつながるための公売公募のはずです。もっと、丁寧な対応が必要だと思います。

・また、博物館の管理になる施設が増えていることも心配です。
現在の博物館自体、老朽化が懸念されていますが、大丈夫かなぁ？と思うのは私だけではないと思います。

今後を見据えた、将来に禍根を残さない、負担を先延ばしと対応が求められているはずです。

３０年以上前から知床に時々来ていた友人は蝶の専門家。現在の変わり果てたフレペなどの草原を見て嘆いていた。そういえば、ツリガネニンジンも群生していたんだ。

５月と６月での事業いくつか説明です。

●事業継続緊急支援金は、これまでも実施して来た支援金の時期を広げます。
　これだけコロナの影響が長引いています。観光や飲食店の影響は大きく、今後の事業継続も大変です。町内経済活動維持のためにも町の支援は大きいと思います。**今回の予算額は５０００万円です。**

●保育所施設などに感染対策のための予算
今回のクラスターなどで対応して来た中で必要な経費、そして必要な消耗品の予算**３９４万円**

●不法投棄された処理費用に６１万円
いまだに続く不法投棄です。今回は畑の奥の方にタイヤやコンクリートなどが捨てられていたこと。時間の経過もあって、不法投棄をした人を特定できなかったことから、町が産業廃棄物として処理したそうです。

どうしてなくならないのだろう
不法投棄もポイ捨ても。

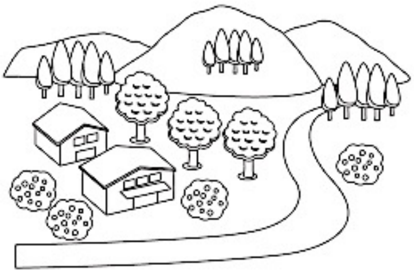
先日、車からペットボトルを捨てたのは社名の書かれた車を運転している高齢者だった・・

●こんなつもりで一般質問！ひとつめ

●太陽光発電施設に、町はしっかりと条例を作っておくべきです

最近やっと、マスコミでも問題として取り上げられるようになりました。でも、大規模な発電施設も、小規模な施設も、すごいスピードで建設されています。時々、車で走っていてもびっくりするような場所に建設されています。発電方法そこだけ考えると確かに、環境に優しいというイメージですが、そうでしょうか？

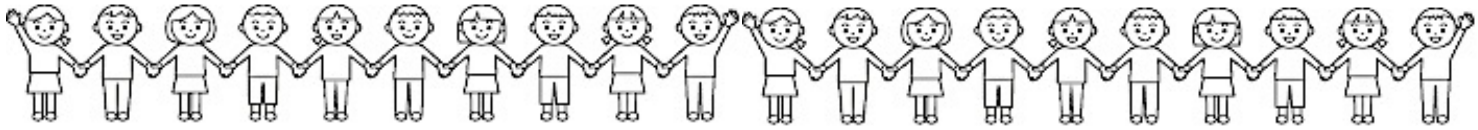
私は建設される環境についてはもっと、しっかりとした規制が必要だと思います。また、国や北海道、環境省、林野庁などの調査評価についてもまだまだ不十分だと思っています。



何かあった時に、一番被害を受けるのは地域です。住民です。

自然景観と環境は、農業、漁業にも関わってくること。

自然エネルギーや太陽光発電そのものに異議を唱えるつもりはなく、斜里町として起こりうる課題を未然に防ぐ姿勢で、早急に条例設置を実施して欲しいです。



●こんなつもりで一般質問ふたつめ

●子どもの医療費助成は、オホーツク管内でも低水準！近隣の町も１８歳まで無料、斜里は乳幼児まで？もっと力を入れるべきではないでしょうか？

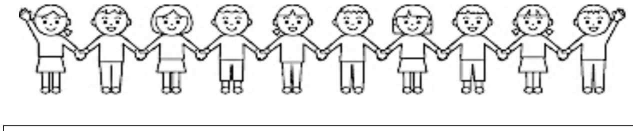
調べてみると・・オホーツク管内１７市町村では、低水準。

これまでも、何度か同僚議員の質問にも答えていました。今回、斜里町は「過疎指定」となりました。

万全とは言えないまでも、財源の確保はできるはずです。しかし、過疎債をどう生かして行くかと言う計画にも子どもの医療費助成はありませんでした。

これまでの「安易に病院に来る人が増える」とか「財源の確保に課題がある」と言う答弁を繰り返してきましたが、今回の質問に町長は「一部の人への助成は不公平」と「健康を守るには予防」とおっしゃいました。

？？？不公平？質問時間の制限もあり、その答弁について質問はできませんでしたが、諦めずに、次回も質問しようと思います。



高校生まで助成とか中学生まで、無料、あるいは１割負担とか、他市町村では本当にきめ細かく対応されています。

福祉的観点からも、こうした取り組みに不公平と言うのは疑問。現在の乳幼児の医療費助成は？不公平なのでしょうか？

質問後には、いろんな声が届きました。
子どもの健康は、どの家庭でも、誰もが大切にして予防に心がけています。
医療は、それでも病気になった時、怪我をしたときの大切な対応です。

一般質問が終わってから
子育て中のお母さん、子育て終わったお母さんと、若いお父さんからも連絡がありました。

・斜里に越して来た方は、まさかで驚いたと、おっしゃっていました。
・ウトロに越して来た方は、病院に行くだけで１時間かかるし、それだけで負担増〜と。
・過疎債ってそう言うためじゃないの？とも。

最近・気になる あれもこれも

夕陽台の湯のボイラーが よく壊れます～

キャンプする人にも
車中泊の人のためにも
ウトロの人たちのためにも
日帰りで来る人のためにも
散策後・登山後
みんなのために
しっかり修理してほしいですね～

ポイ捨て禁止条例 の町です～

沿道に捨てられてるゴミ
多いです。
野生動物の餌やりは禁止です。
禁止条例持っているんですから
この問題に、しっかり
取り組みませんか？
しっかり対応してほしいですね～

以久科原生花園近く 栄養ドリクンク捨てる人～

会議開催中・通るたびに
新しい茶色い瓶が
増えていきます
きっと同じ人が捨ててますね
やめましょう！
監視カメラに写りますよ～

委員会の
公開検討も
始まるらしい。そう
なると、今までのよ
うにはならないで
しょうね。

・つぶやき・含めて・私信など

６月議会前も、臨時議会や招集会議が続きました。私が所属する産業厚生常任委員会で、先月もお知らせした福祉施設からの請願の調査では、宮内委員長の体調不良によるお休みで、副委員長の私が委員会の進行などを勤めたことなどもあり、忙しかったです。長い会議は、ダメですね。議論が、意見がたくさんあって審議に時間がかかるのはよしとしても、議論整理ができずに行ったり来たりの会議は、本当にダメ。
それを、ここ１年、つくづく思いました。
さて、変わるでしょうか？噛み合わない、振り出しに戻る、議事整理ができない、こうした問題は、どうすれば解決できるのでしょう？

・私事では

今年も、８８歳の母に、６５歳の私は誕生日を祝ってもらいました。
川湯硫黄山にエゾイソツツジを観に行って、泊まって来ました。

６月下旬に念願だった大雪山でしか観ることのできない「高山蝶」に逢いに白雲岳周辺を登ってきました。３種類の蝶をしっかり観てきました。いつか行こうと思っていましたが、２泊分の荷物を持って６５歳になった私は焦って行ってきました。
そして、３０年以上我が家で食べているお米を作っている友人の農家へ。本当は田植えに参加予定でしたが、緊急事態宣言で断念。６月下旬に除草作業に行ってきました。除草剤を使わず手で抜いて！初めての水田作業です。

議会の後は、いつも電話をくださったり、質問をもらったりしていた方が、続けて亡くなられて寂しい気持ちもありましたが、これまでもらってきた言葉を、忘れないようにしたいと思いました。

雨不足で、どうにもできない畑。今まで水撒きなどしたことはないけれど、もう限界かなぁと思いながら、空を見上げていますが、雨雲は来そうもありません。

さて次は９月議会です！　一生懸命に動きます～

山小屋は
感染対策
しっかり
でした。

ツイッターとフェイスブック　で　ほぼ毎日・情報発信しています。
桜井あけみ　か、SAKURAI AKEMIで検索してください。

■　議会レポートをブログの方に掲載します。
■　桜井あけみ「ふつう」の生活　で検索しても出て来ます
■　http://akemiburogu.sblo.jp/　コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」活動報告書　099-4351 斜里町ウトロ香川１０４

メールアドレスは
koe@akemichan.net
です。

携帯からのメールは、こちらからの返信が届かないこともあります。ご了承ください。

文中の誤字脱字については、お許しください。ごめんなさい・・・